



J A 広報

い・ま・か・ね

今金町農業協同組合

No. 4 18

平成21年8月



きれいな花が沢山!

女性部がフラワーブランケット設置

(JA今金町本事務所前)

第46回今金町畜産共進会

7月22日、道南NOSA今

金家畜診療所裏手の今金町畜産
共進会会場において、第46回目

を迎える今金町畜産共進会が開
かれました。

当日は雨天が予測され天候が
心配されましたが、参加者の心
配をよそに青空を時折のぞかせ
る天気となり、乳用牛21頭、黒

毛和種牛36頭の合計57頭が出陳
され、生産農家の日ごろの研鑽
努力による改良成果が披露され
ました。

審査は厳格公正に行われ、順
位は下記の表の通りとなりまし
た。また7月30日には八雲町に
て第56回道南畜産共進会が開催
されました。



日頃の改良成果を披露



子供たちが見学に訪れました

第46回 今金町畜産共進会 結果一覧

乳用牛の部

◎未経産牛最高位

第2部1等1席

キクチ エルメン ファイナル ファンタジー

出陳者 菊地 章太

◎経産牛最高位

第12部1等1席

ベルファーム ジョセフィン ストーマティック ローサン

出陳者 鈴木 真

◎未経産牛準最高位

第2部2等1席

ノースドリーム パインヒル ピュアセレブ RED

出陳者 幅口 志保

◎経産牛準最高位

第10部1等1席

キクチ サニー ストーマティツク カルマ

出陳者 菊地 章太

◆各部別 1等1席入賞結果

部別	入賞家畜名	出陳者
1部	メッツ パーンズ アスター	本塚 羽
2部	キクチ エルメン ファイナル ファンタジー	菊地 章太
3部	メッツ フォーチュン バリアン	本塚 羽
4部	キクチ エルメン フォーチュン スモモ	菊地 章太
5部	キクチ インテグリティ ファイナル	菊地 章太
7部	ヤナイ ロウ ストーマー ハーゲン ET	矢内 智史
10部	キクチ サニー ストーマティック カルマ	菊地 章太
11部	ベルファーム ジャネット ダーハム デリア	鈴木 真
12部	ベルファーム ジョセフィン ストーマティック ローサン	鈴木 真

黒毛和種牛の部

◎育成牛の部最高位

第4部1等1席

みゆ

出陳者 伊藤 祐樹

◎経産牛の部最高位

第5部1等1席

ひらひめ

出陳者 村本 智之

◎育成牛の部準最高位

第1部1等1席

あきこ

出陳者 加藤 照市

◎経産牛の部準最高位

第5部2等1席

まな

出陳者 坂本 好史

◆各部別 1等1席入賞結果

部別	入賞家畜名	出陳者
1部	あきこ	加藤 照市
2部	ゆりえ	小岩 高慶
4部	みゆ	伊藤 祐樹
5部	ひらひめ	村本 智之

◆黒毛和種 地区別対抗

	地区
1位	金原支部
2位	神丘支部
3位	種川支部
4位	八束支部
5位	今金支部



営農地区 代表者会議

開催

7月24日、営農地区代表者会議が農協大会議室において開かれました。当日は、営農地区代

表者ほか関係者が多数出席。開会挨拶の後、檜山農業改良普及センター檜山北部支所の富嶋支所長・中島地域第一係長・山崎専門普及員の3名から農畜産物の今後の管理について説明がなされました。

その後北海道中央会札幌支所の村上次長より、当面の農政対策と第26回JA北海道大会における重点項目等について説明があり、会議終了となりました。

種子馬鈴薯防疫検査 第三期まで無事終了



防疫官に検査をうけている様子

7月14日、第三期の種子馬鈴薯防疫検査が実施されました。これで、第一期防疫検査から第三期防疫検査までが無事に終了したことになります。

春先から、防疫検査に向けて何度も圃場を抜き取りに歩いてきた種子馬鈴薯の生産者の皆さんや担当JA職員ですが、この

後も自主検査の実施など慎重且つ厳格な検査を行い種子馬鈴薯としてふさわしい品質を確保することに努めています。そのため、収穫まで気の抜けない日々が続きます。

そのたゆまぬ努力が報われる何度も秋を期待したいものです。

今年も昨年に引き続き7月16、17日の2日間、全職員（パート含む）を対象にコンプライアンス研修会が実施されました。講習会では業務全般にわたる遵守事項を確認し、特に気をつけたい点をDVDで学習しました。



J A職員へ
コンプライアンス
講習会実施

道内視察研修報告

7月15日から16日の2日間にわたって今金町農協青年部の平成21年度道内視察研修が行われ、油家正吉部長はじめ合計8名の青年部員が参加しました。

今年度の視察研修先は十勝地方の清水町と芽室町。1日目最初に到着したのは清水町で大型畑作経営を行っている山本農場さん。こちらでは馬鈴薯を約20haのほか小麦やスイートコーン等を作付けしているとい

うことで、主に農作業機械を見学させていただきました。特に目立ったのはニューホランド社製375馬力の「TJトラクター」や、クーン社製の「12連プラウ」で、あまりの巨大さに参加した部員全員息をのんで見学しました。

午後からは芽室町へ移動し、有機栽培に取り組んでいる大西農場さんを訪問。小麦・ビート・人参・白菜・カブ・スイートコーン・スイカなどを作付けしているということでした。こちらでは農作物の栽培・管理方法などについて、数時間にわたって熱心に意見が交わされていました。

オエタノール工場を視察に訪ました。この工場はJAグループ北海道を中心として設立された北海道バイオエタノール(株)が「平成19年度農林水産省バイオ燃料地域利用モデル実証事業」の採択を受けて、てん菜(交付金対象外)・規格外小麦を原料としてバイオエタノールを製造、穀物等原料からDDGを副産物として製造し併せて販売しています。

青年部員達は、施設・工場の概要の説明をうけた後、工場内を見学。バイオエタノールの現状や製造工程・特性などについて学習し、農産物の新たな可能性・利用価値について理解を深めることができ有意義な視察となりました。



山本農場を見学



大西農場にて



バイオエタノールの説明をうける部員たち

お盆の業務日程について

注：○営業 ×休業です

	8/14 (金)	8/15 (土)	8/16 (日)	8/17 (月)	8/18 (火)	備 考
事務所	○	×	×	○	○	
貯金・共済・融資	○	×	×	○	○	
農業経営・販売・畜産	○	×	×	○	○	注① 注②
生産資材	○	×	×	○	○	注③
整備工場	○	×	×	○	○	
Aコープ	○	○	○	○	○	
燃 料	○	○	○	○	○	

注① 牧場業務は全期間平常営業、ただし牛乳受入業務については8/15、16の午前中営業です。

注② 市場出荷関係は状況により変更がありますので、販売課に確認をお願いします。
広域連につきましても別途確認をお願いします。

注③ 8/15、16日午前中は日直体制で営業させていただきます。

平成21年度 中山間地域等直接支払制度 今金集落における交付金の使途方法

今金集落協定参加者の皆様へ

今金集落（集落協定締結期間平成17年～平成21年まで）の運営・管理を行う今金町中山間地域等運営協議会全体会議において平成21年度の交付金の使途方法が決定いたしましたのでお知らせいたします。

（収入の部）

項目	金額
1. 前年度積立金等	4,754,746円
2. 今年度交付金	47,599,383円
収入合計	52,354,129円

（支出の部）

項目	取組内容	具体的な内容	支払金額
1. 集落の管理活動に係る報酬	役員報酬、会議日当	役員報酬、会議日当	1,340,000円
	経理等経費	事務委託（JA今金町）	2,000,000円
	測量費	協定地団地組替えに伴う測量費用	500,000円
	対象農地の保全	対象農地管理者へ管理料として	10,207,539円
2. 農業生産活動等	水路・農道の清掃等	水路・農道の清掃等（各地区で実施）	4,346,000円
	農村景観の整備	集落内集会施設等の草刈、清掃活動（各地区での実施）	4,222,000円
	生産性・収益の向上	先進地、優良事例の視察（各地区での実施）	1,710,000円
	地区組織強化の取組	担い手を中心とした地区組織強化の推進（各地区での実施）	900,000円
	会議費	地区取組の検討協議（各地区での実施）	432,000円
3. 農業生産活動等の体制整備	地場農産物の加工販売の強化	地場農産物の加工販売強化に向けて、販促活動等へ支援	500,000円
	担い手の育成	技術、経営に関する研修会への参加	500,000円
	ダイズシステムセンチュウ防除対策への取組	ダイズシステムセンチュウ被害実態調査協議会への活動支援	338,000円
4. 食料自給率の向上に資する生産目標	園芸施設ハウス増棟への取組	園芸施設ハウスで新規導入、既存増棟のためのハウス購入に対して支援を行う。（購入金額（税抜）の25%分。ただし、2,500円/坪が上限）	5,000,000円
	土壤分析による生産性向上への取り組み	土壤分析機を導入し、分析結果をもとに適切な施肥を行いコスト低減及び生産性の向上を目指す。	8,208,590円
	ブロッコリー振興への取組	新たな振興作物として面積が増加しているブロッコリーの出荷に対応するため、製氷機・移植機の導入にかけて支援を行う。	1,250,000円
	酪農畜産振興への取組	簡易草地更新機を導入。完全更新に比べて短時間・低成本で草地更新できるメリットを生かし共同で利用する。	3,200,000円
	農産物栽培試験振興への取組	各種栽培試験（水稻、小麦、大豆、馬鈴薯、大根）の実施にあたって活動支援を行う。	200,000円
	園芸栽培施設高温障害対策への取組	夏期における高温障害発生による収穫量減少等の問題点を緩和するため光質コントロールフィルムの使用を奨励。夏期の安定出荷を目指し、産地評価をより確かなものとする。	900,000円
	畑作物振興への取組	残茎処理機を導入し後の耕耘作業をスムーズに行えるようにする。	1,300,000円
	農産物の運搬・保管等の効率化へ向けた取組	農産物の運搬・保管・集出荷の利便性を向上させるため、樹脂パレットを購入し、作業の効率化を増進させる。	3,000,000円
	農産物販売促進	主要作物の安定的な販路の確保に向け新規取引先の開拓、既存取引先とのタイアップ等、多様な販促活動に取り組む。	2,300,000円
支出合計			52,354,129円

この制度は協定の対象となる農用地においての耕作放棄の防止、将来にわたっての持続的な農業生産活動、集落の持つ多面的機能の確保が目標とされています。特に対象地の管理につきましては本年21年が締結年度となりますので、適正な管理に努めて下さい。

《今金町中山間地域等運営協議会》



中野秀勝 前専務理事が 第35回小林賞を受賞

中野秀勝前専務理事が長年の農業協同組合運動・農協事業運営・地域農業に対する功績により第35回小林賞を受賞されました。7月24日には理事者・各部課長が出席し、受賞を祝う祝賀会が開かれました。

小林賞は、連合会組織の設立

に参画しホクレン誕生の生みの親といわれている小林篤一氏に由来する、財団法人小林篤一翁顕彰会が設けている賞で、(1)農業協同組合運動の功績が顕著であるもの。(2)報徳哲学の実践活動に顕著な成績を上げたもの。」を受賞者に定めています。

◆ 第7回理事会 (平成21年6月29日)

- ◆ 報告事項
1. 農業委員会総会報告について
2. 第一委員会の報告について
3. 農地評価について
4. JAバンク基本方針に基づく「経営状況に関する事項の報告」について
5. 種子馬鈴薯防疫検査日程及び第一期防疫検査の結果について
6. 農畜産物の販売状況及び生育状況について
7. 今金町畜産共進会開催について
8. 営農地区代表者会議の開催について
9. JA夏祭りの実施について

◆ 第8回理事会 (平成21年7月24日)

- ◆ 報告事項
1. 第一委員会報告について
2. 上半期棚卸監査の実施について
3. 内部審査結果報告について
4. 種子馬鈴薯第一期～第三期防疫検査の結果について
5. 農畜産物の販売状況及び生育状況について
6. 今金町畜産共進会結果について
7. 団体長会議の顛末報告について
8. お盆期間中の業務について
9. コンプライアンス講習会の実施報告について

第7・8回 理事会報告

- ・ 議案第5号 退職給与規程の一部変更について
- ・ 議案第6号 理事者への貸付の承認について
- ・ 議案第5号 退職給与規程の一部変更について
- ・ 議案第6号 理事者への貸付の承認について